

平成 28年度 高松市事務事業評価表 (事中・事後評価)

事務事業名	栴川ダム整備事業(建設事業)		
部 局 名	都市整備局	課(室)名	河港課
		電話番号	087-839-2522

【事業全体概要】まちづくりの目標：人と環境にやさしい安全で住みよいまち

総合計画	政策	水を大切にすまちづくり		主 体	県	
	施策	安全で安定した水道水の供給		期 間	平成 20年度～平成 27年度	
	基本事業	安定給水の確保		総事業費	1,111,834	
重点取組項目				特 定 財 源	国	
重点取組課題 4					県	
関連根拠法令等				市債	730,000	
事業区分	自治事務	種 別	事中・事後	他		
事業種類	起債				一 般	381,834

事業の概要
 ・栴川ダム建設事業
 本市の自己処理水源の確保を図るため、香川県が施行する治水、利水、湧水対策機能を持つ多目的ダムの建設に対して、その費用の一部を負担する。

【事業の目的と指標】

対象	栴川ダム	対象指標名	整備対象ダム施設数
手段	治水・利水・湧水対策機能を持つ多目的ダムである栴川ダム建設事業(香川県施行)に対し、高松市としてその費用の一部出資する。	活動指標名	出資額支出件数
意図	<ul style="list-style-type: none"> 香東川水系の治水安全度の確保 自己水源比率の増加 湧水時の安定給水 	成果指標名	ダム本体整備率
結果	市民が安全で安心して暮らせる生活環境の向上につながる。	効率指標名	負担額支出件数に係る人件費削減額

【指標値および事業費の推移】

指標名	単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	目標値	目標年度
対象指標	基	1	1	1	1	
活動指標	件	1	1	1	1	
成果指標	%	20.6	25.9	31.1	32.3	
効率指標	千円	1,629	1,991	2,353	1,991	
トータルコスト	[千円]	172,141	187,981	187,246		
(事業費)	[千円]	169,969	186,136	185,711		
(職員人件費)	[千円]	2,172	1,845	1,535		

【環境変化等】

開始時周辺環境(背景)	現状周辺環境	今後周辺環境(予測)	住民意向分析
平成 6 年に代表される異常湧水が頻繁に発生し、市民生活や経済活動に多大な影響が生じるとともに農作物にも甚大な被害が発生した。	平成 22 年 9 月に国土交通大臣から「ダム事業の検証に係る検討について」の要請を受けた県は、同年 11 月に「香川県ダム検証に係る検討委員会」を設置し再検証を行い、平成 23 年 7 月に事業継続とする対応方針を国土交通省に報告した。その後、平成 24 年 2 月に同省より、補助金交付を継続とする決定がなされた。	国土交通省の補助金交付の継続決定を受け、平成 26 年 10 月に栴川ダム建設工事に着手しており、今後、早期完成を目指し、地域住民の安全・安心に向けた、より一層の事業推進が期待される。	平成 25 年度実施の市民満足度調査で、施策に掲げた「安全で安心した水道水の供給」に対し満足度の高い調査結果が得られており、新規水源確保のための栴川ダム建設に対する住民の期待度が高いことが伺える。

【妥当性評価】

1. 事業の実施主体として市の関与は妥当か
A 法令等により市が実施しなければならない
<p>椴川ダム建設事業は、治水・利水の両面で不可欠な事業であり、これまで幾度となく異常洪水に見舞われてきた本市が、利水事業者として本事業に参画することは妥当である。</p>
2. 事業の上位目標である施策に貢献しているか
A 貢献度が大きい
<p>香東川流域の洪水調整、流水の正常な機能維持、新たな水資源を確保するための多目的ダム建設は、高松市持続可能な水環境の形成に関する条例に基づき策定した「高松市水環境基本計画」に掲げた基本方針の一つである「水循環の健全化」に寄与する事業である。</p>
3. 成果を上げるため、またコストを削減するため、対象あるいは意図（目指す状態）を拡充・縮小する必要があるか
A 必要性はない
<p>椴川ダムの検証に係る検討において、ダム事業を点検した結果、治水・利水計画とも現計画を踏襲することが妥当であることが確認されており、国土交通省も本ダム建設に対して補助金交付を継続とする決定がなされている。</p>
4. 事業を廃止・休止した場合に影響があるか
A 影響は大きい
<p>ダム建設廃止に伴う自己水源の代替の確保が急務となるほか、異常洪水時には水道の断水や減圧給水を余儀なくされ、市民生活や経済活動に多大な影響を及ぼすことや、集中豪雨等による河川の氾濫により、市民の生命や財産を脅かす恐れがある。</p>
5. 市民協働の実施状況はどうか（どのような市民参画・市民活動との連携等を実施したか）
A 事業のプランづくりの段階からNPO、市民団体が参加している
<p>香川県のダム検証に係る検討の場を公開するとともに、議事要旨、会議資料は県のホームページで公表したほか、主要の段階ではパブリックコメントを実施し、広く市民の意見を募集し、さらに関係住民・水利関係者の意見を聴取したうえで、事業継続とする対応方針が決定されている。</p>

【有効性評価】

6. 事業の成果（成果指標値）を向上させる余地はあるか
C 向上余地が考えられる（大）
<p>香川県において、これまでの用地補償費や付替道路工事等の実績と、最新の本体実施設計や施工設計等に基づき事業全体の再点検の結果、全体事業費の縮減が見込まれていることから、成果向上の余地はある。</p>
7. 事業執行上の見直しを行ったか（昨年度何か業務の見直しを行ったか）
A 実施済み/実施する必要がなかった
<p>香川県との協定に基づく利水事業分に対する出資金の支払い事務であり、事業を見直す必要がなかった。</p>
8. 成果目標値に対する実績値（達成度）はどうだったか
C 概ね達成できた
<p>事業主体である香川県が事業の一部を翌年度に繰り越したため。</p>

【効率性評価】

9. 成果を達成するための活動量（活動目標値に対する実績値）はどうだったか
B 目標どおり達成できた
<p>ダム建設事業の進捗に応じた利水事業分に係る出資金を適正に支出した。</p>
10. コスト縮減ができたか
C 少し縮減できた
<p>出資金支出に係る事務処理を効率的に行い、人件費を縮減した。</p>

【一次評価】

評価区分	継続																												
<p>本市の自己処理水源の確保を図る上で、重要な多目的ダムであり、引き続き事業推進を支援するため、同事業への出資を維持継続する。</p>																													
改革案																													
内容	<table border="1"> <tr> <td>改革案なし</td> <td>阻害要因なし</td> <td>期待効果</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">内容</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">阻害要因</td> <td> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	改革案なし	阻害要因なし	期待効果	内容	阻害要因	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
改革案なし	阻害要因なし	期待効果																											
内容	阻害要因	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下								
			コスト																										
			削減	維持	増加																								
		成果	向上																										
維持																													
	低下																												

【二次評価】

評価区分	継続
<p>市民が安全で安心して暮らせる生活環境の向上に資する事業として、治水・利水機能を合わせ持つ椴川ダム建設事業への出資金の継続は妥当である。</p>	